



はやり
流行ものから

見えるもの

外人さんいらつしやうい

— 意外な観光スポット大人気 —

日本を訪れる外国人観光客が増えている。その際の訪問地も、かつての定番は東京タワー・浅草・箱根・日光・京都・奈良・宮島・原爆ドームなどだったが、

飾品や化粧品を求める買い物客があふれたり、欧米人は生きのよい築地魚市場に感動したり。また、南半球の真夏にあたる一、二月に北海道のニセコや長野県の白馬を訪ねる豪州のスキー客が急増、といった具合である。

まず、中国・韓国をはじめとするアジアからの団体ツアーが増えて、母国からも近い九州の別府温泉などが人気になったり、銀座のブランド店やデパートに装

さらに、日本の観光客がつい見過ごしそうな「穴場」を目指すつわものも増えてきた。その一つが東京郊外の「高尾山」だ。人気のきつかけは、フランスのタイ

ヤ会社「ミシユラン」の観光ガイドブックで同地が、京都・日光・富士山などと並んで堂々の三つ星に輝いたことのように。その書き出しは「東京中心部から約五十分。東京から逃げ出し、たくなったら高尾山へ」。確かに世界広しと言えども、そんな恵まれた自然環境を近くに持つ大都会は少ない。

その東京のもう一つの隠れ名所が、なんと「中野ブロードウェイ」というレトロなアーケード街。ここは漫画やアニメやアイドル関連の店が集まり、「オタク外国人」のメッカとなった。

◆ こうした「穴場観光」の火付け役は、やはりインターネットや情報誌だろう。それらを通して同好の士から得た知識をもとに、「日

本に行ったら、あの場所を訪ねて、何々をしよう」という明快な目的を持った訪問客が増えてきた、ということ。とすれば、日本のどこかの意外な場所に外人さんが押しかけて来ることも十分に有り得る。

その日のためにも、各観光地の商店会や宿泊施設などでは英語・中国(北京・広東)語・韓国語入りのガイドブック作成やホームページの充実といった努力が欠かせないだろう。

また、世界に通じる「地元ならではの魅力」を再発見し、「外国の人々はわが町の何に興味を示すだろうか?」といった相手の視点に立って考えるプロの感性が求められる時代のようにだ。

NML野村オフィス
代表 野村 正樹

会議所7月の動き

- 3日(木) ・ 福岡商工会議所先進地研修 (~4日)
- 4日(金) ・ ベストウイズクラブ第1回「共済制度運営委員会」
- 6日(日) ・ 第22回国際セミナー新潟
- 7日(月) ・ 新潟県自衛隊協力会定期総会・正副会頭会議
- 10日(木) ・ 一日公庫相談会
・ 加茂商工会議所視察
- 11日(金) ・ 経営指導員研修会
・ アスバラガスを利用した麺の試食会
- 12日(土) ・ 第62回3級販売士検定試験
- 13日(日) ・ 第20回福祉住環境コーディネーター検定試験
- 14日(月) ・ 新発田うまいもの市実行委員会
・ 新発田市勤労者福祉サービスセンター自立化検討委員会 第2回会議
- 15日(火) ・ 経営指導員研修会
・ 新潟県信用保証協会連絡所長会議
・ 財団法人新発田市まちづくり振興公社賛助会員協議会及び講演会
・ 自衛隊を支える女性の会総会
- 16日(水) ・ 日商役員・議員セミナー (~17日)
- 17日(木) ・ 食品衛生協会新発田支部総会
- 18日(金) ・ まつりパレード参加者会議
- 24日(木) ・ 法律個別相談会
・ 大光銀行新発田支店光友会 納涼会
- 26日(土) ・ 新潟職業能力開発短期大学校ポリティクフェア in 新潟
- 28日(月) ・ 社会福祉協議会加治川町第2回理事会及び第3回理事会
- 29日(火) ・ 第1回労働者派遣事業適正運営協力員会議
- 30日(水) ・ 第1回新発田市行政改革推進懇談会
・ 建設専門部会 役員会
・ 北東北経済連合会・新潟県北地区会員懇談会
・ 新発田市国・県道整備促進協議会理事会・総会及び太田川流域河川改修推進協議会理事会・総会
- 31日(木) ・ 建設総合部会 役員会
・ 新潟県火災共済協同組合第二回理事会
・ 安兵衛太鼓保存会総会